



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月10日

上場会社名 ホシデン株式会社 上場取引所 東
コード番号 6804 URL <https://www.hosiden.com/index.html>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古橋 健士
問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員社長室長 (氏名) 鶴 隆文 TEL 072-993-1010
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 2023年12月4日
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・証券アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	124,909	3.5	6,467	△36.3	11,017	△31.4	7,315	△33.1
2023年3月期第2四半期	120,666	24.7	10,147	54.0	16,070	116.9	10,941	82.5

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 10,157百万円 (△19.1%) 2023年3月期第2四半期 12,553百万円 (91.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	140.53	128.93
2023年3月期第2四半期	199.05	183.98

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	180,098	131,566	73.1
2023年3月期	179,993	126,753	70.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 131,566百万円 2023年3月期 126,753百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	23.00	—	48.00	71.00
2024年3月期	—	24.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	24.00	48.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	219,000	△21.0	10,000	△36.5	11,000	△42.1	8,500	△32.7	163.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

- ・業績予想における為替レートは、1米ドル134円を前提としており、従来と変更ありません。
- ・業績予想の修正に関しましては、本日（2023年11月10日）公表いたしました「第2四半期業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	61,410,084株	2023年3月期	63,010,084株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	9,715,178株	2023年3月期	9,731,778株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	52,057,425株	2023年3月期2Q	54,966,833株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・業績予想の修正に関しましては、本日（2023年11月10日）公表いたしました「第2四半期業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

・本資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、現在入手可能な情報による当社の判断に基づく将来の予測であり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。さまざまな潜在的リスクや不確定要素を含んでおり、実際の業績はさまざまな重要な要素により、記載された見通しと大きく異なる可能性もあり、これらの見通しに過度に依存されないようお願いいたします。

（決算補足説明資料の入手方法）

第2四半期決算補足説明資料については、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2023年4月～2023年9月)の世界経済は、緩やかに回復いたしました。中国では不動産市場の低迷が成長の足を引っ張っているものの、米国では個人消費に支えられ経済は堅調に推移しております。我が国では、個人消費が堅調でインバウンド需要も回復が継続しております。金融面におきましては、諸外国では金融引き締め政策が継続されており、我が国との金融政策の違いにより、円安が進みました。一方、ロシアウクライナ問題などの地政学リスクは継続しており、経済にも不透明要素を与えています。

当社グループの属する電子部品業界におきましては、自動車関連市場では、半導体不足は解消しつつあり、販売は回復傾向にあります。一方、移動体通信関連につきましては、インフレによる買い控えなどで販売は低調に推移しておりますが、一部新興国市場では回復傾向が見られます。

このような状況の下で、当社グループでは、自動車関連向けの売上は減少したものの、アミューズメント関連向け、移動体通信関連向けが増加し、全体では売上が増加いたしました。

一方、利益面につきましては、為替相場が円安に振れたことによる利益押し上げ効果はあったものの、前年度の同効果による影響が非常に大きかった為、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は減少いたしました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は124,909百万円(前年同期比3.5%増)、営業利益は6,467百万円(前年同期比36.3%減)、経常利益は為替相場変動に伴う為替差益4,113百万円を計上し、11,017百万円(前年同期比31.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は7,315百万円(前年同期比33.1%減)となりました。

報告セグメントの売上高及びセグメント利益または損失の状況は、次のとおりであります。

機構部品につきましては、アミューズメント関連向け、移動体通信関連向けが増加したことにより、売上高は108,659百万円(前年同期比2.3%増)となったものの、セグメント利益は4,576百万円(前年同期比50.9%減)となりました。

音響部品につきましては、自動車関連向け、AV機器関連向けが増加したことにより、売上高は9,315百万円(前年同期比13.9%増)、セグメント利益は700百万円(前年同期比9.3%増)となりました。

表示部品につきましては、自動車関連向けが減少したことにより、売上高は1,257百万円(前年同期比52.8%減)、セグメント損失は193百万円(前年実績は343百万円のセグメント損失)となりました。

複合部品その他につきましては、アミューズメント関連向け、家電関連向けが増加したことにより、売上高は5,677百万円(前年同期比56.2%増)、セグメント利益は1,383百万円(前年同期比160.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産・負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、有価証券が減少したものの、現金及び預金、売上債権の増加等により前連結会計年度末比105百万円増の180,098百万円となりました。また、負債につきましては、仕入債務の減少および短期借入金の返済等により前連結会計年度末比4,708百万円減の48,531百万円となりました。

なお、純資産は、利益剰余金、為替換算調整勘定の増加等により前連結会計年度末比4,813百万円増の131,566百万円となり、自己資本比率は73.1%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末比1,827百万円減の64,189百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は5,657百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益11,010百万円、棚卸資産の減少2,554百万円、仕入債務の減少5,076百万円、法人税等の支払3,737百万円によるものであります。

投資活動による資金の減少は、1,147百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出867百万円によるものであります。

財務活動による資金の減少は、6,610百万円となりました。これは主に、短期借入金の減少1,164百万円、自己株式の取得による支出2,816百万円、配当金の支払2,557百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想の修正に関しましては、本日公表いたしました「第2四半期業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。なお、今回の業績予想における為替レートにつきましては、従来どおり1米ドル134円を前提としております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	57,418	58,934
受取手形、売掛金及び契約資産	34,970	36,550
有価証券	13,335	10,730
商品及び製品	9,691	9,612
仕掛品	5,107	3,287
原材料及び貯蔵品	26,469	27,113
その他	4,913	4,860
貸倒引当金	△27	△26
流動資産合計	151,878	151,063
固定資産		
有形固定資産	17,495	17,675
無形固定資産	423	456
投資その他の資産		
投資有価証券	5,643	6,333
その他	4,839	4,856
貸倒引当金	△287	△286
投資その他の資産合計	10,195	10,902
固定資産合計	28,114	29,034
資産合計	179,993	180,098

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	25,772	21,435
短期借入金	2,189	1,050
未払法人税等	3,910	3,988
その他	6,048	6,304
流動負債合計	37,919	32,778
固定負債		
新株予約権付社債	10,030	10,019
退職給付に係る負債	3,170	3,128
その他	2,118	2,604
固定負債合計	15,319	15,752
負債合計	53,239	48,531
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,660	13,660
資本剰余金	19,596	19,596
利益剰余金	100,808	103,668
自己株式	△10,695	△11,584
株主資本合計	123,370	125,342
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,381	2,971
為替換算調整勘定	666	2,994
退職給付に係る調整累計額	334	259
その他の包括利益累計額合計	3,382	6,224
純資産合計	126,753	131,566
負債純資産合計	179,993	180,098

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	120,666	124,909
売上原価	105,490	113,607
売上総利益	15,175	11,302
販売費及び一般管理費	5,028	4,835
営業利益	10,147	6,467
営業外収益		
受取利息	107	323
受取配当金	73	70
為替差益	5,565	4,113
その他	198	83
営業外収益合計	5,945	4,591
営業外費用		
支払利息	10	28
シンジケートローン手数料	8	—
その他	2	13
営業外費用合計	22	41
経常利益	16,070	11,017
特別利益		
固定資産売却益	94	3
特別利益合計	94	3
特別損失		
固定資産除売却損	5	10
子会社清算損	220	—
特別損失合計	226	10
税金等調整前四半期純利益	15,938	11,010
法人税、住民税及び事業税	4,865	3,481
法人税等調整額	131	213
法人税等合計	4,997	3,695
四半期純利益	10,941	7,315
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,941	7,315

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	10,941	7,315
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△316	589
為替換算調整勘定	1,997	2,328
退職給付に係る調整額	△69	△75
その他の包括利益合計	1,612	2,842
四半期包括利益	12,553	10,157
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,553	10,157
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	15,938	11,010
減価償却費	1,607	1,482
売上債権の増減額 (△は増加)	△827	△749
棚卸資産の増減額 (△は増加)	10,715	2,554
営業未収入金の増減額 (△は増加)	239	57
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,869	△5,076
その他	△1,326	△202
小計	22,476	9,077
利息及び配当金の受取額	143	355
利息の支払額	△12	△38
法人税等の支払額	△3,087	△3,737
営業活動によるキャッシュ・フロー	19,519	5,657
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	△515	△344
有形固定資産の取得による支出	△1,510	△867
有形固定資産の売却による収入	399	70
その他	72	△6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,553	△1,147
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	△1,164
自己株式の取得による支出	△0	△2,816
配当金の支払額	△3,022	△2,557
その他	△62	△71
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,085	△6,610
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,040	272
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	15,922	△1,827
現金及び現金同等物の期首残高	62,479	66,017
現金及び現金同等物の四半期末残高	78,401	64,189

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(1) 自己株式の取得

当社は、2023年5月12日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,600,000株の取得を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が2,816百万円増加しております。

(2) 自己株式の消却

当社は、2023年5月12日開催の取締役会決議に基づき、2023年8月31日付けで、自己株式1,600,000株の消却を実施いたしました。この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が1,907百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が11,584百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	機構部品	音響部品	表示部品	複合部品 その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	106,185	8,178	2,666	3,635	120,666	—	120,666
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	106,185	8,178	2,666	3,635	120,666	—	120,666
セグメント利益又は損失 (△)	9,318	641	△343	531	10,147	—	10,147

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益は一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	機構部品	音響部品	表示部品	複合部品 その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	108,659	9,315	1,257	5,677	124,909	—	124,909
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	108,659	9,315	1,257	5,677	124,909	—	124,909
セグメント利益又は損失 (△)	4,576	700	△193	1,383	6,467	—	6,467

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益は一致しております。